

Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

第32号

2008.11.

水戸市・アナハイム市学生親善大使の交流



アナハイム市学生親善大使来水

水戸市学生親善大使派遣に先立ち、2008年6月27日から7月10日の日程でアナハイム市から高校生4名と引率1名が、来水しました。高校生たちは、ホームステイをしながら、市内の小中学校への訪問などを通じて、水戸市民と交流し、日本文化や日本の生活様式などを体験しました。

〈アナハイム市学生親善大使〉

Gilbert Ceballos (18歳 男性) Joanna Chen (17歳 女性)
Morena Lizbeth Garcia (18歳 女性) Derrick Schisler (17歳 男性)
(引率) Henri Soucy アナハイム市姉妹都市協会会長

【日 程】

| | |
|---------|---|
| 6/27(金) | 来日 |
| 6/28(土) | ホストファミリーと過ごす |
| 6/29(日) | ホストファミリーと過ごす |
| 6/30(月) | 午前:水戸桜/牧高校授業参加(英会話、日本文化体験) 午後:課題研究(公共施設訪問) |
| 7/1(火) | 午前:日本語教室 午後:日本文化体験(着付教室) |
| 7/2(水) | 新荘小学校 水戸第四中学校 訪問 (授業参加、歓迎会、給食、日本の遊び体験) |
| 7/3(木) | 午前:水戸市役所へ表敬訪問 午後:市内見学(水戸芸術館、アクアワールド大洗など) |
| 7/4(金) | 東京見学(秋葉原・浅草) |
| 7/5(土) | 午後:水戸市学生親善大使との交流会 夕方:ウェルカムパーティー |
| 7/6(日) | ホストファミリーと過ごす |
| 7/7(月) | 水戸桜/牧高校授業参加(英会話、日本文化体験) |
| 7/8(火) | 水戸桜/牧高校授業参加(野球応援、部活見学) |
| 7/9(水) | ホストファミリーと過ごす |
| 7/10(木) | 帰国 |

水戸市学生親善大使派遣

水戸市学生親善大使のアナハイム市への派遣は、昭和63年(1988)に始まりました。20回目にあたる今回は、7月25日から8月10日までの17日間、15名の高校生・大学生がアナハイム市民の家庭にホームステイしました。学生親善大使は、水戸市の代表としてアメリカの歴史や文化を学び、小学校や博物館の見学、メジャーリーグ観戦などを通して、相互理解と友好親善を深めました。

＜水戸市学生親善大使＞

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 飯村 美慧(高校1年) | 井桁 光隆(高校1年) | 市毛 裕史(高校2年) |
| 猪野 友里江(高校1年) | 方波見 亮蔵(高校2年) | 加藤 汀沙(高校2年) |
| 鴨志田 直晃(高校2年) | 小林 美柚(高校2年) | 佐久間 歩希(高校2年) |
| 杉山 瑞穂(大学1年) | 武田 隼(高校2年) | 野口 智央(高校1年) |
| 林 夏奈美(高校2年) | 茂呂 佳菜碧(大学2年) | 山田 仁(高校1年) |

(団長) 武田 真一 水戸市立飯富中学校教諭

現役×OB・OG 対談

これまでの学生親善大使が集まって、このプログラムを通して経験したこと、感じたことなどについて語ってもらいました。

- 親善大使：栗原 千絵(H18) 林 篤史(H19)
飯村 美慧(H20) 方波見 亮蔵(H20)
杉山 瑞穂(H20)



いるんだと思うって言ってたんですよ。きっとそういった団結力がアメリカという国を強くしているんだと思いました。

全員 うんうん。

－意思疎通はできた？

飯村 ホームステイ先の家族がゆっくり話してくれたから、聞き取ることはできたけど、それに対して自分の意見を言えないもどかしさがありましたね。

杉山 いかにも自分の英語がぎこちなくて、頼りないものだったかということに痛感させられました。ある程度話せる自信があったけれど、相手に頼って、理解してもらっていたから会話が成り立っていたんだということが分かりました。

林 帰ってきて思うのは、もっと話せる段階でアメリカに行ったら、もうちょっとおもしろかったかなって。

栗原 でも、英語をもっと頑張ろうっていう目標ができましたよね。

－学生親善大使を経験して1・2年経った今、その経験がどのように生きていると感じる？

林 世界経済はアメリカが中心だから、どんな風に動いていくのかなって思って新聞で国際面を見るようになった。あと、アナハイム市学生親善大使のウェルカムパーティーで前年度の大使に会った時、みんなすごく仲がいいから、こんな風に仲良くなれるのかなって思ってたけど、一緒にアメリカに行ったことで同じ思い出を共有したから、やっぱりすごく仲良くなれて。仲間との出会いは自分にとってプラスになったと思います。高校生と大学生が触れ合う機会ってないじゃないですか。

栗原 そうですね。そういう面では本当に良かったと思います、みんな仲が良くて。

杉山 私たちもそうかな…？
方波見 飯村 もちろん!!

－アメリカから見た日本は？

杉山 自分の意見をストレートに表すのが、英語の文化だと思っていたけど、ジェスチャーとか表情によって、同じセリフでも違った意味に取れることもあるんだなと思いました。アメリカの人たちは、日本人はどうして意見をはっきり言わないの？何でそんなにシャイなの？とよく言うけど、私としてはそれは日本の文化だし、オブラートに包んで言うことや空気を読まなきゃならないことも時には大切だと思ってから、逆にそういう日本の文化は大事にしたいなって思いました。確かに、ビジネスにおいては共通語として英語が成り立っている以上、日本人もきちんと意見を言うことが大事だと思うけど…

林 日本は相手を察することが大事だっている文化になってるからね。

栗原 KYが流行するとかね。KYとかアメリカじゃ絶対ありえない。ちゃんと伝えないのが悪いってなるし。

杉山 自分が分かったか分かってないかを、知ったかぶりしないで言うことも大事だし、曖昧にしないで「私分かってないんだよ」って伝えると「じゃあ教えてあげるね」っていうスムーズな意思疎通ができるんじゃないかなって思う。

「百聞は一見にしかず

～自分で行動を起こさないと何も始まらない～

－未来の学生親善大使へのアドバイスは？

栗原 ホストファミリーをしてくれる家庭は教養が高い人が多いから、色々な知識をもって行くのはいいと思う。でも私はこの体験を通して、もっと英語を頑張ろうって思えたし、それだけでも良かったかな。だから、英語に自信がない人でも、できないなりに学ぶことはたくさんあると思います。

飯村 知識があるのとないのでは、その時に感じることも変わってくると思うし、知識があればコミュニケーションにも使えますよね。

方波見 ホストファミリーと日本の政治の話になって、日本人にとって尊敬すべき首相は誰？と聞かれて、うー…って言葉に詰まったことがあったんです。アメリカは今大統領選挙で盛り上がりつつあるじゃないですか、でも日本はあんな風に盛り上がらないし、アメリカと日本の政治意識の差を感じました。

飯村 うん、私も政治や選挙の話になって、やっぱり相手が興味持ちそうな、例えばそういう政治や選挙のこととかを、日本人の常識として勉強して準備しておくことも必要だったかなと思う。

杉山 確かに、現地に行ってしまうとどうしても楽しいから、表面上の会話で盛り上がりそれ以上発展しないんですよね。話を広げることができたら、もっと貴重な体験ができるんじゃないかな。

栗原 とにかく、行かなきゃよかったなんてことは絶対ないよね。

全員 うんうん。

－今後この経験をどう生かしていきたい？

栗原 もっと英語が話せる様になったら、いつかまたアナハイムへ行きたいと思う。これからも、お世話になったホストファミリーや現地の人たちとの交流は続けていきたいです。2年前の経験は本当に私を成長させてくれたから、あの時の気持ちはずっと忘れないでいようと思っています。



林 専攻が工学なので、それを生かすつつ、若干ながらも国際的に貢献できるような事ができたら嬉しいなと思っています。

杉山 NASAとか？

林 それは大きすぎるかな…(笑)

杉山 私も国際関係の仕事がしたくて、英語を勉強したい、自分を高めたいという気持ちがあって今回参加したけれど、途中で気落ちしちゃって…。その時にホストマザーに言われた「みほ、自分の情熱を探すために日本でもう一度勉強し直さない」という一言がとて大きくて、まずはこれが私の目標だと感じています。

飯村 実際アメリカに行ってみて、コミュニケーションの大切さを感じたので、できる限り英語を身につけたいと思います。まだ具体的ではないけど、将来は人々と触れ合えるような仕事をしていきたいと思っています。

方波見 戦場カメラマンになるのが小学校の頃からの夢で、そのためには大学も国際関係に進んだ方がいいのかななんて考えていたんです。今回の経験を踏まえて、ゆくゆくはグルジアとかに行きたいなと思っています。

－最後に一言

林 「百聞は一見にしかず」ですかね。ここで話しているような、人から聞くことはあくまでも経験談で、同じ経験をしてその人によって受け取り方が違うから、やっぱり実際に学生親善大使としてアメリカに行って、体験してもらおうが一番いいと思います。

栗原 水戸市民なら、ぜひトライしてほしい。
全員 そうですね。



(左から) 飯村 美慧、方波見 亮蔵、杉山 瑞穂、林 篤史、栗原 千絵

【日程】

| | |
|--------------|---|
| 7/25(金) | カリフォルニア州アナハイム市へ |
| 7/26(土) | ホストファミリーと過ごす |
| 7/27(日) | ホストファミリーと過ごす、バーベキューパーティー |
| 7/28(月) | 授業(自己紹介、週末の報告、アメリカのシンボル、教育制度) 午前:サンキスト小学校見学 午後:授業(アメリカの祝日) |
| 7/29(火) | ユニバーサルスタジオ |
| 7/30(水) | 午前:授業(ユニバーサルスタジオの感想など) キャロウェイ市議会議員との懇談 午後:授業(同年代のアメリカ人との交流) |
| 7/31(木) | 午前:授業(ホストファミリーへのインタビュー発表、ゲーム) 午後:ビーチパーティー |
| 8/1(金) | ホストファミリーと過ごす |
| 8/2(土)・3(日) | ディズニーランド・カリフォルニアアドベンチャー |
| 8/4(月) | 午前:授業(ディズニーランドの感想、アメリカの著名人) 午後:アナハイム市長との懇談、アナハイム市議会へ表敬訪問 メジャーリーグ観戦(エンゼルス対ボルチモア) |
| 8/5(火) | 午前:ニクソン大統領記念館見学 午後:メキシコ(チワワ地方)の伝統的なダンスを体験 午前:ミュージアム見学、ファーマーズ・マーケット散策 午後:授業(ホストファミリーへの手紙) |
| 8/6(水) | 午前:授業(ホストファミリーへの手紙) アナハイムパレエ、水戸橋見学 |
| 8/7(木) | 午前:サヨナラパーティー準備 午後:サヨナラパーティー |
| 8/8(金) | 帰国 |
| 8/9(土)・10(日) | 帰国 |

事業報告

◆親子の国際講座

～のぞいてみよう! 世界の料理・韓国編～

6月29日(日)に市内の幼稚園生と小学生の親子が参加し、韓国人留学生との交流やクッキングクラスを通して、文化や習慣の違いを学びました。



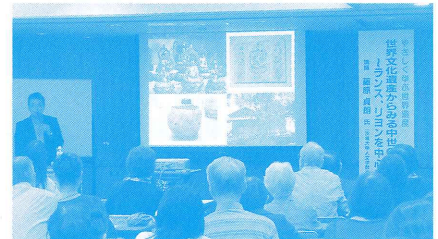
◆英語落語 in どうようサロン

9月20日(土)に外国の方と市民とが交流できる「どうようサロン」で、常磐大学生が日本の伝統話芸である「落語」を英語で披露しました。「落語を聞くのは初めて!」という外国の方も多く、とても楽しんでいただけたようです。



◆やさしく学ぶ世界遺産講座 ～フランス・イギリス編～

10月1日から毎週水曜日4回シリーズで、パリ・ランス・リヨンを中心にフランスの歴史的建造物や美術作品とイギリスの古代や中世の文化遺産について学びました。

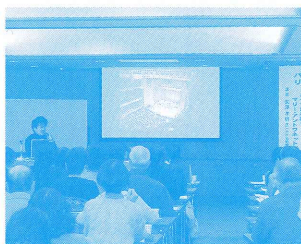


今後の予定

◆クラシック音楽で巡る ヨーロッパの街 vol.5

水戸芸術館の協力を得て、世界の歴史・文化、クラシック音楽について学びます。

2月5・12・19・26日(木)



◆国際交流のつどい

国際理解を深めるために、講演会や国際交流団体活動紹介・バザー等を開催します。

2月頃予定

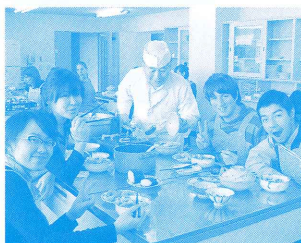


【外国人対象】 For Foreign Residents

◆日本料理教室 ～Japanese Cooking Class～

日本料理と一緒に作りましょう!

1月予定(January)



◆スキー教室 ～Ski Tour～

白銀の世界でスキーを楽しみませんか。

2月予定(February)



◆市内ウォッチング ～City Tour For Introducing Public Facilities～

3月予定(March)

パフォーマンス大募集!

落語や大道芸、民族音楽など外国の方や市民と一緒に楽しめるパフォーマンスを募集しています。「どうようサロン」であなたの特技・ワザを披露しませんか? 皆さんからのご応募お待ちしております!

★ジャンルはフリーです。

★時間は20～40分程度。

Performers Wanted!

We are looking for people who will be able to perform your "talents" in "Saturday Salon". We welcome your performances that everyone can enjoy together!

◇機関紙へのご意見や感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで

休館日：月曜日、祝日(土曜日の場合は開館)ほか

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

<http://www.mitoic.or.jp/>

E-mail:mcia@mito.ne.jp

水戸市国際交流センター案内図 Area Map & Transportation Guide

